



## 町長エッセイ



新元号の令和元年は10連休の真ただ中でのスタートでした。中央公民館が町民会館の1階に移転したロビーでは、新元号「令和」記念万葉展「令和は万葉集から・小川町は万葉集ゆかりの地」を開催し、訪れた皆さんに足を止めてもらいました。

5月3～5日は恒例の「工芸の里まつり」が埼玉伝統工芸会館を会場に開催され、和太鼓、よさこい、ミニSL、小川高校の生徒による少林寺拳法と多彩な催しで賑わいました。

5月11日、12日は18回を迎えた「図書館まつり」でした。小川町立図書館を利用して活動しているサークルやボランティアの皆さんとの共催で毎年続けています。私もコーラスサ

ークルの一員として加わりました。

5月19日には「おがわウインドアンサンブル」創立20周年記念コンサートがリリックの大ホールで行われました。平成11年に創設されて以来、高校生から社会人まで幅広い年代の団員が、楽しい音楽を共通のテーマとして活動を続けています。福祉まつりや七夕まつり等、様々な機会に奏でる素晴らしい演奏を耳にした方も多いのではないのでしょうか。中でも恒例行事である、年末のクリスマスコンサートが終わると、年の瀬を実感する頃となります。

松本恒夫